

郷のたより

発行責任者

社会福祉法人 よさのうみ福祉会

エリア代表 尾上 真由美

与謝野町字岩屋600-6 0772-43-0380

頌春



新しい年を迎えるにあたり、地域の皆様をはじめ与謝野町行政、利用者・家族の皆様には日頃より温かいご支援をいただいております。すこすこを心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、利用者、家族の念願であった岩滝グループホーム・交流スペースを今年春の開設に向け、10月8日に工事着工、12月17日に上棟式を終えました。開設を目指してから4年ようやく夢が実現します。

時期は少し遅れますが、一人暮らしに近い、アパート型ホームも開設をめざし動きを作っているところです。

また、秋に開催した映画「くちづけ」上映会には、多数の地域の方にご来場いただき、障害のある方の暮らしや抱えている課題について、理解を深めていただく機会となりました。例年行っている資源回収、フリーマーケット、着物バザーなど開設資金の取り組みもチラシなどで、ホーム開設の目的をご理解いただき、例年以上のご支援をいただいております。心より感謝申し上げます。

本年が障害のある人たちにとってすばらしい年となるよう「あたりまえに働きたい、くらし」の実現に少しでも近づけるよう引き続きご支援をお願い申し上げます。

岩滝ホーム・交流スペース 上棟式を行いました

この冬初めての雪マークが付いた日、岩滝ホーム・交流スペースの上棟式を行いました。激しい雨がふる寒い日でしたが、利用者・家族・建設関係者で、上棟の儀式をとりおこない、参加者全員で柱建てを行いました。入居予定者も柱に手を添えながら4本の柱を次々にたてました。

建物は、外壁はまだ張られていませんが、居室・リビング・厨房などそれぞれの区画がわかり、来年から始まるグループホームのイメージを持つことができそうです。春からの新しい生活に期待に胸を膨らませながら、上棟式を終えました。



内閣府特命担当大臣表彰をいただきました

地域共生型福祉施設(やすらの里)整備協議会が、内閣府より「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」をいただくことになり、ワークセンター花音からも12月24日に東京で行われた授賞式に出席しました。この表彰は、高齢者・障害者・妊婦や子ども連れの人をきむすすべての人が安全で快適な社会生活を営むことができるよう、ハード・ソフト両面での推進と普及を目的とするものです。今後ますますの里を利用される方々や地域の方々のお力添えをいただきたいと思います。



着物バザー 今年も大盛況!

12月6日、ホーム開設資金つくりとして、第3回着物バザーを行いました。毎年楽しみにしていただいている方も多く、与謝野町をはじめ、福知山、舞鶴、綾部、兵庫北部から約150名の方に来ていただき、75万円の売り上げがありました。着物の寄付も約30件からいただきました。

鮮やかな縮緬の着物に袖を通す方、小物づくりの材料を探しておられる方、着物バザーを通して購入された方に喜んでいただくだけでなく、地域で眠っている着物を必要な方にお届けできたことをうれしく思います。大切な着物を提供いただいた方、値段付け、当日のボランティアに来ていただいた方、本当にありがとうございました。



～リフレかやの里～

1月の予定

★寒さ吹き飛ばそう! 感謝企画 1/4(月)～31(日)

ランチビュッフェ大人の方1600円→1280円

★蕎麦まつり 1月23日(土)

本格手打ち蕎麦の実演・販売 11時～15時

1パック2人前 出汁付き 700円

出汁なし 600円

ランチビュッフェにも登場!

ご予約はリフレかやの里まで

TEL 43-1730

